

令和元年 10 月 15 日 江口 正博 (36-6215)

ここ数年 私たちが住む住宅の近隣に野良猫が増え、「猫の糞公害」に困惑しています。猫は、1年に2〜3回子供を産むことでも知られている様に、野良猫の増加に歯止めを駆けねばと思っています。

野良猫は、もともとは飼い猫であったものが捨てられて、増えてきたものです。周囲に配慮しない餌やりによって、集まって来た猫が十分な餌がある事で繁殖が盛んになり、子猫が増え続けているのが現状です。

私の家・近辺では、今年に入って 5月に7匹の子猫が生まれ、2匹はハクビシン(?)に食われ死亡。3匹は警察の人が保護(→保健所へ)。残りの2匹は逃げた(→野良猫化へ)更に、10月10日には4匹の子猫が生まれ保護(→保健所へ)という事で、今年に入って既に11匹の子猫が生まれている訳です。……これ以上、我慢はできません!!

① 餌をやる人を辞めさせる事、 ② 今後は何らかの対策を考えていかなねばと…、思います。

◆被害の概要として、

- 1、猫の糞公害 …… とても臭いです。特に、草取りなどをした後は必ず糞をする様です。
*猫の習性は、一度糞をすると同じところに糞をする様です。
- 2、猫の鳴き声 …… 繁殖時等親猫同士の鳴き声、
生まれた子猫が、夜通し泣かれて 大変です。
- 3、環境衛生 …… 病原菌、害虫等 衛生上にも有害で生活環境を害する。

先日(10/10)保健所に「4匹の子猫」を持って行った折、保健所の担当者へ増え続ける「野良猫」に対して、何か良い方策はないか相談をしたところ、今 この時期であれば、「猫の避妊手術費用」と「野良猫の捕獲方法」について無料で指導してもよいので一緒にやりませんか と打診がありました。

・「猫の避妊手術費用」については、かかる費用は市役所(環境課)の負担となります。

*残念ながら、予算は来期になる見込みです

・「野良猫の捕獲方法」については、無料で指導者を派遣します。

との事でした。(※動くならこの機会かな? と感じています)

ただし、条件として 地域の団体又は、グループの名称・責任者及び、活動方針を明確にしてくださいという事でした。

◆方法としては、

- 1)、町内会全体で取り組むのか。
- 2)、小グループ(例えば…1組、2組の近隣住民有志)でやるのか。

検討した結果、今 困っている近隣住民を中心とした活動を展開したほうが良いのでは…、という事になり、 2)の小グループでの活動から始めようと考えています。

◆野良猫対策説明会開催について、

保健所の担当者と野良猫の捕獲方法の指導者を呼んで、推進方向について検討会を開きたいと考えています。ご出席していただける方を募集しますので、是非ご参加ください。

尚、ご賛同していただける方への呼びかけをしてくださる様 よろしくお願ひします。

◆説明会(検討会)

(市役所、保健所、捕獲指導者の参加を依頼しています)

- ・日時 令和元年 10月28日(月) 13時30分〜(60〜90分程度)
- ・場所 「ここから日の里」(東郷駅前)